

## R3 年度香川県支部の取り組み

R3.2.21 運⑧

◎会員（1/1 現在）31 名（患者 9、家族・親族 11、遺族 7、一般 1、専門職 1、医師 2）

### 1 本年度の努力事項と具体的な取り組み

#### （1）コロナ禍での支部活動の在り方を探る。

##### 《改善のポイント》

- ・在宅で参加できるオンライン等での支部活動（運営委員会含む。）を検討する。
- ・オンライン活動等を推進するための係を設け、推進体制を作る。
- ・支部活動への参加者を増やすため、香大看護学科等との連携を検討する。

#### ① デジタル係（○印：責任者） …… ○氏原、西谷、中田

- ・オンライン、ホームページ、メーリングリスト等の管理・運営全般
- ・共有フォルダの設定、利用方法の周知、フォルダの整理・管理等
- ・定例行事のオンライン開催、支部だより編集協力等
- ・香大の Zoom 活用の有効利用について検討
- ・パソコン勉強会等の開催（まずは初心者運営委員のパソコン技能の向上支援）
- ・意思伝達装置等の利用患者やパソコン等利用家族への機器活用・操作等についての理解推進

#### ※責任者へのお願い

- ・上記デジタル係の担当内容について修正・追加等があれば直してください。
- ・役割分担や運営計画を 3/7or4 月運①で提案してください。（コロナ感染の現状より、3/7 茶話会は中止し運営委員の情報交換を予定）
- ・オブザーバー（OT）へ協力してほしい内容を、別紙役員・オブザーバー依頼状を参照に具体的に上げてください。4 月運①に OT も参加予定です。

#### ② オンライン等による活動

##### ○ LINE を使った会議

- ・運営委員会 … 年間計画に会場開催とオンライン開催を位置づける。
- ・定例行事等 … 状況に応じて会場開催とその他の開催方法等を検討する。

##### ○ Zoom を使った活動（責任者：香大清水先生）

- ・香大看護学科・臨床心理学科学生 10 数名による在宅患者への Zoom を使ったボランティア活動として交流会を試行中。現在、交流会に 4 名参加、1 か月に 1 回程度実施予定。
- ・支部活動に Zoom を活用したいときは学生スタッフが協力、在宅・入院関係なく希望者には Zoom アプリのダウンロード等設定の援助も可とのこと。

※各定例行事等の主提案者は、オンライン等活用も検討し企画・立案してください。

#### （2）運営委員会の推進体制の見直しを図る。

##### 《改善のポイント》

- ・定例行事等の企画・立案を運営委員全員で分担する。年度当初の活動方針、年度末のまとめ等は事務局が提案する。

- ・デジタル係は、係の役割・主提案者のパソコン操作の技術支援等を担うため、R3年度は副担当とする。
  - ・R3～4年度の2年間で、できる限り運営委員全員がパソコン等での資料作成、資料の送受信、共有フォルダへの資料保存と利用等ができるようにする。
- ※下記△印は、それまでの暫定的対応です。

① 開催周知、司会・進行

- ・従来通り事務局（事務局長、支部長）が行う。
  - ・事務局は、約1か月前に運営委員に開催周知と協議内容を伝える。
- △事務局は、事前に主提案者へ昨年度（or 一昨年度）の紙資料の郵送、資料保存のUSB郵送、メールでデータ送信、共有フォルダ利用かを確認して対応する。
- △事務局は、主提案者が利用できるように共有フォルダにR1, R2年度の定例行事等のデータを適宜保存しておく。それ以前のデータについては再度検討する。

② 提案に関すること（別紙「パソコン等での資料作成と保存までの流れ」参照）

③ 記録綴り

- ・事務局は、ペーパーの提案資料等を1部「運営委員会記録綴り」に保存し、引継ぎ資料として残す。
- ・共有フォルダは、運営委員の誰でもが提案資料のデータを保存したり、取り出して利用したりできるデータ上の記録綴りである。

2 定例行事等の企画・立案等の分担 ※○印：主提案者

《企画・立案のポイント》

- ・主提案者のパソコン技能向上を図るためデジタル係がペアとなり、前年度の提案資料を参考に協力して企画・立案する。
- ・企画・立案は会場開催を基本とするが、中止の場合の対応やオンライン参加等についても検討する。
- ・事前及び当日の運営は、役割分担に従って運営委員全員で当たる。

(1) 支部総会・○○会 …… ○事務局、氏原

- ・会員が1年以上顔を合わせていないので、○○会は交流会にしたいがどうか？
- ・会場開催の場合、支部総会あるいは交流会にオンラインで参加したい者の内、オンラインの機器設定等が難しい場合はデジタル係に設定補助をお願いしたい。
- ・会場開催中止の場合、総会は会員全員に協議題の承認等をとる必要があるため書面表決で採決する。交流会は可能であればオンラインで開催し、以後の行事等のオンライン参加の取り組みに生かしたい。

(2) 研修会 or 講演会等 …… ○田中、中田

- ・R1年度の実施計画を参考に立案する。
- ・講師を呼ぶ場合、事前の内諾は担当者が得ておくが、正式依頼は事務局が行う。
- ・コロナ感染の状況より、今回は実技を伴う研修会等の開催は避けた方がよい。
- ・会場、オンラインを問わず実施できる内容がよい。（例、防災等の情報交換会等）
- ・コロナ感染が終息していれば、透明文字盤実技研修会（講師：氏原）も一案か？
- ・中止の場合、(1)と同様にオンライン開催が可能か検討する。

- (3) 茶話会（中讃含む） …… ○嶋田、直井、西谷
- ・高松医療センターでの茶話会主提案者（嶋田）、中讃茶話会主提案者（直井）は、これまでの実施計画を参考に立案する。
  - ・デジタル係と協力しオンライン開催（10 数名は可能）を試行する。中讃茶話会は会場開催できない場合は中止とする。
  - ・「茶話会だより」を茶話会の情報（1 枚程度）として出せないか？
- (4) ミニコンサート …… ○国方、氏原、西谷
- ・R1 年度の実施計画を参考に立案する。
  - ・高松医療センターや奏者への正式依頼・連絡調整は事務局が行う。
  - ・パンプキンズに再依頼するか、他の奏者に依頼するかは検討する。
  - ・中止の場合、録画した演奏を放映するという意見もあるが、どこで、誰が、どのような機器で録画・放映するのかを具体化し、高松医療センターへの依頼事項等を明確にして実施可能か検討する。
- (5) 訪問交流 …… 事務局
- ・運営委員による訪問交流は、オンライン交流の実施も検討する。
  - ・学生訪問ボランティアは、交流会だけでなく支部活動への生かし方も検討する。
- (6) 発行物 …… 事務局
- ・支部だよりの発行
  - ・支部設立 5 周年記念誌の発行

### 3 関係機関との連携

- (1) 香川大学医学部
- ・看護学科・臨床心理学科学生の在宅患者訪問ボランティア（リモートも実施）
  - ・支部総会、研修会等の運営協力（リモートによる協力も可。）
- (2) 高松医療センター
- ・会場借用・事前準備、案内状の掲示・ナース ST 前設置、会場備品・機器借用等
  - ・ミニコンサート等の実施（病院の期待大）
- (3) 県健康福祉総務課、県保健福祉事務所、高松市健康づくり推進課
- ・支部活動等への参加、中讃茶話会の協力
  - ・在宅患者への案内チラシ等の配布・周知
- (4) リハセンター
- ・IT サポーター養成講習会等（協力）
  - ・支部活動等の案内チラシの掲示・窓口等への設置（附属病院へも同様に依頼）
- (5) 県作業療法士会
- ・運営委員会にオブザーバーとして参加依頼
- ※将来的に OT の支部活動・運営参加につなげ活性化を図るための布石としたい。

#### 4 R3年度の主要行事（予定）

月日	行事	運営委員会等	開催方法 (中止の場合)	主担当
4/4or11 (日)		運営委員会① ・年間計画、支部総会、訪問交流、デジタル計画等	会場開催 (オンライン)	事務局 氏原
5/9or16 (日)		運営委員会② ・支部総会事前打合せ、茶話会等	オンライン (会場開催)	事務局 嶋田
5/22or29 (土)	本部総会	香川県支部代議員参加		
6/6or20 (日)	支部総会 ・〇〇会		会場開催 (書面・オン)	事務局
6/27or7/4 (日)		運営委員会③ ・ミニコンサート ・5周年記念誌編集①等	オンライン	国方 事務局
7/18or25 (日)	茶話会①		会場開催 (オンライン)	嶋田
8/22or29 (日)	きぼう第12号 発行(8月中)	運営委員会④ ・研修会、中讃茶話会等	オンライン	事務局 田中、直井
9/15or22 (水)	ミニコンサート		会場開催 (?)	国方
9/5or12 or19(日)	茶話会②		オンライン	嶋田
10/17or24 (日)		運営委員会⑤ ・研修会事前打合せ ・5周年記念誌編集②等	オンライン	田中 事務局
11/2(火)or 4(木)	中讃茶話会		会場開催 (中止)	直井
11/14or21 (日)	支部研修会		会場開催 (?)	田中
12/5or12 (日)	茶話会③	運営委員会⑥ ・本年度まとめと課題 ・5周年記念誌編集③等	オンライン	嶋田 事務局
2/6or13 (日)	記念誌発行 (2月中)	運営委員会⑦ ・次年度の取り組み	オンライン	事務局
3/6or13 (日)	茶話会④		会場開催 (オンライン)	嶋田

※運営委員会はオンライン開催を中心とするが、年に1~2回は会場開催とする。

※定例行事は会場開催とするが、茶話会はオンライン開催も行う。

※長時間の会合を避けるため、茶話会と運営委員会は開催日をずらす。

※ミニコンサート、訪問交流等は高松医療センターや相手と相談し日程調整する。